

足元の投資環境と国内株式市場の動向、中小型株の見通しについて

いちよしアセットマネジメント

(発行日: 2022年6月27日)

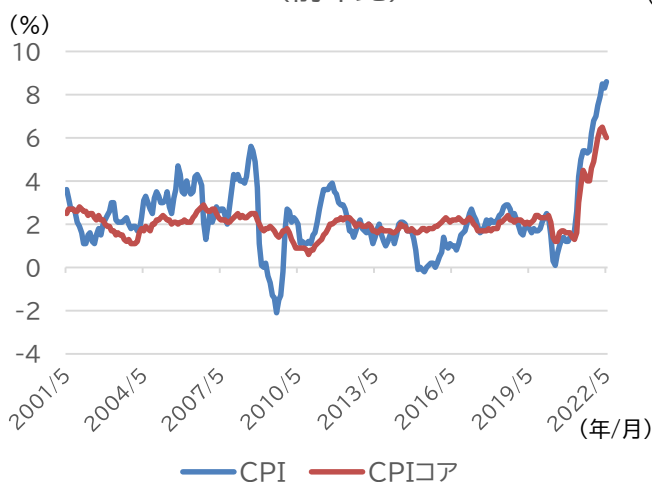
コロナ禍の供給制約が依然続いていることに加え、ロシアによるウクライナ侵攻、中国におけるゼロコロナ政策など、様々な不確実性要因による物価上昇が景気にマイナス影響を与えるとの懸念が強まりつつあり、世界的に株式市場を下押ししています。本レポートでは足元の投資環境と国内株式市場の動向、中小型株の見通しについてお伝えいたします。

米国の金融政策と株式市場の動向

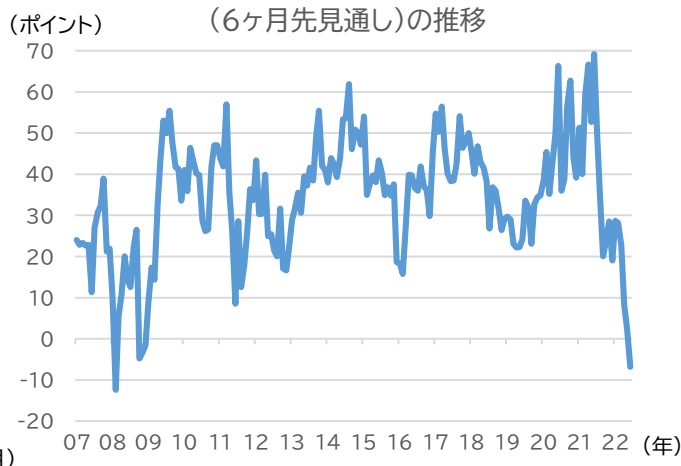
6月10日に発表された5月の米消費者物価指数(CPI)が事前予想を上回ったことを受けて、世界の金融市場は6月の米連邦公開市場委員会(FOMC)において米連邦準備制度理事会(FRB)が0.75%の大幅利上げに踏み切るとの観測を強めました。

6月のFOMCにおいて0.75%の利上げが決定され、その後の記者会見でパウエル米FRB議長が次回FOMCでの利上げが0.5%になる可能性について言及したことを受けて、一時的に買戻しの動きが強まる局面があったものの、今後の過度な金融引き締めが米国景気にマイナス影響を与え、景気後退へ陥るとの懸念が世界的な金融市場の大きな重しになっていると考えられます。

6月16日に発表された6月のフィラデルフィア連銀製造業景況調査で、リーマン・ショック以降で初めて6ヶ月先の業況見通しがマイナス圏に転落するなど、足元で発表される米経済指標も景気減速を示すものが増加しており、ファンダメンタルズの先行きへの警戒感から、株価が先行して景気後退を織り込む動きとなっていると予想され、今後発表される経済指標の内容、それに対して金融市場がどう反応するか注目されます。

米国の消費者物価指数(CPI)
(前年比)

※データは2001年5月～2022年5月
(出所) Bloombergデータよりいちよしアセットマネジメント作成。

フィラデルフィア連銀製造業景況指数
(6ヶ月先見通し)の推移

※データは2007年1月～2022年6月
(出所) フィラデルフィア地区連銀のデータを基にいちよしアセットマネジメント作成。

◆当資料は投資判断のご参考となる情報提供を目的としていちよしアセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。◆当資料は信頼できると考えられる情報をもとに作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載は過去の実績であり、将来の成果を示唆、保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。

不安定な投資環境は継続も、相対的に日本株優位の展開を想定

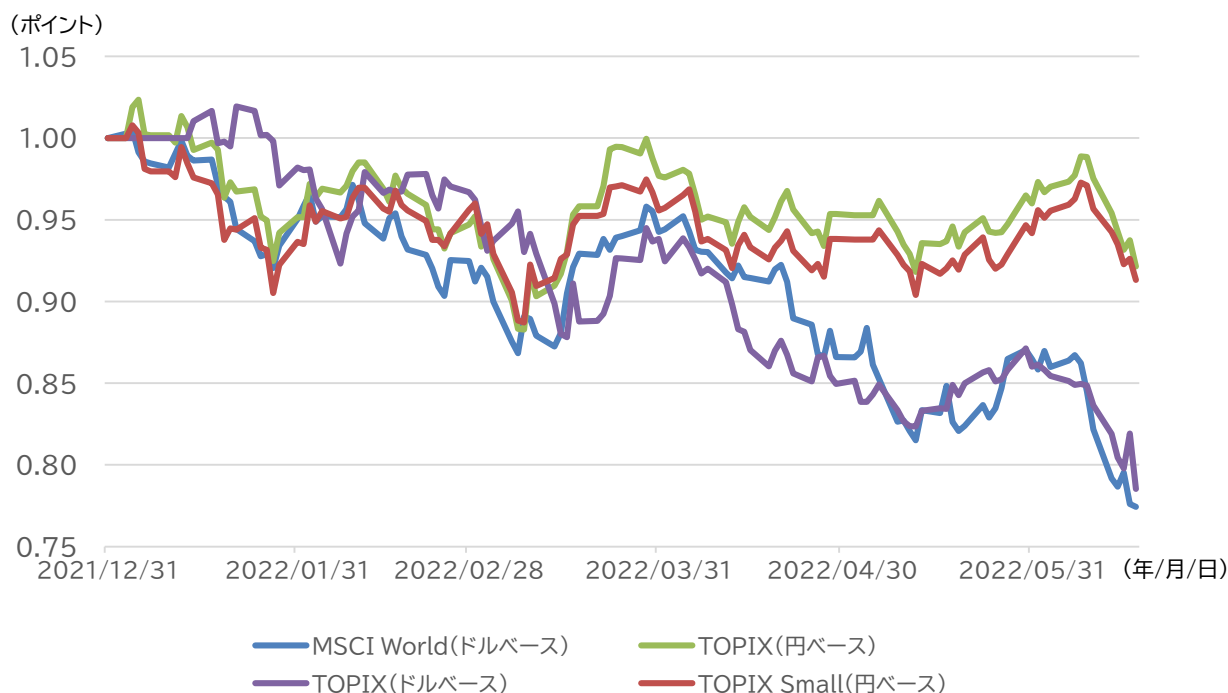
当面は米国における景気後退が意識される不安定なマーケット動向を見込まざるを得ませんが、国内においては、6月17日の日銀金融政策決定会合でこれまで同様の金融緩和策の継続が決定されました。他方、欧米とは異なり、日本では今後も実質金利の低下基調が持続し、国内のファンダメンタルズに大きな変化はないと考えられることに加え、為替の円安メリットも業績の下支えとなることから、米国が大幅な景気後退に陥らない限り、相対的には日本株優位の展開が続くものと予想されます。

割安な中小型株は、中長期視点から選別投資を進める好機の可能性

国内中小型株についても世界的な株式市場下落の影響から、高成長期待銘柄などを中心に低調な動きとなっています。国内中小型企業の業績見通しでは、前期の大幅増益からはモメンタム低下が見込まれており、2022年4-6月期決算でのコスト上昇や価格転嫁の動きなどを見極める必要があります。しかしながら、企業側の業績計画については保守的な企業も多く見られ、想定為替レートについても現状の円安水準と比較して大きな乖離があるため、中小型企業も含めて輸出関連株にとっては追い風となることが予想されるほか、非製造業の中小型株も今後のインバウンド解禁やリオープンの状況が業績の下支えになるものと考えられます。

また、中小型株の割安感は引き続き強い状況であり、中長期視点から現状は選別投資を進める好機であると考えています。当面続くことが見込まれる不安定な投資環境を見極めていくことは必要ですが、同時に、今後有望と考えられる中小型銘柄の発掘にも注力して参る所存です。

先進国株式と日本株(大型株・中小型株)
の代表的な指数の推移
(2021年12月末~2022年6月17日)



※2021年12月末を1として指数化。
(出所)Bloombergのデータよりいちよしアセットマネジメント作成。

◆当資料は投資判断のご参考となる情報提供を目的としていちよしアセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。◆当資料は信頼できると考えられる情報をもとに作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載は過去の実績であり、将来の成果を示唆、保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。